

YOTSUBA の 風

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 学校通信 第2号 令和3年4月13日発行



令和3年度がスタート ～始業式・入学式～

4月7日(水)、令和3年度がスタートしました。始業式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度同様、放送による始業式を行いました。

また、入学式についても、マスクの着用等に加え、座席を離したり、CDによる国歌や校歌の静聴にしたりするなど、感染防止対策をとり、実施しました。

いずれも、保護者の皆様、生徒のみなさんにご不便をおかけする中で、ご理解とご協力のもと無事終了することができました。ありがとうございました。そして、1年間、よろしくお願いいたします。



[新入生代表あいさつ]

麗らかな春の日差しに包まれた今日の良き日に、私たち百二十八名は、四ツ葉学園に入学し、六年間の学校生活の、初めの一步を踏み出します。本日は、私達のために、このような素晴らしい式を開いて下さり、本当にありがとうございます。

合格発表のあの日、憧れの学校で学ぶことが決まった喜びで、私たちの心は満たされました。あれから二ヶ月。変わらない満足感に加え、これから始まる学校生活への期待でいっぱいです。先生方や先輩方、そしてたくさんの仲間との新しい出会い。それぞれの教科の先生に教えていただく魅力あふれる授業。私たちの可能性や視野を広げてくれるキャリア教育やグローバル教育などの探究活動。自分の個性を活かし、伸ばしていくことができる部活動。そして、仲間との絆を深めることができる様々な行事など、全てのがとても楽しみです。

一年前の今頃は、新型コロナウイルスの影響で、学校で勉強することが出来ませんでした。その中で、それまで当たり前と思っていた、学校で先生や友達と一緒に学ぶということが、どんなに楽しく、かけがえのないものであるかを知りました。今、私たちは恵まれた環境の四ツ葉学園で学ぶことができることに幸せを感じています。支えてくれる方々への感謝の気持ちを忘れずに、何事にも一生懸命に取り組んでいきたいと思えます。そして、自分の可能性を広げるチャンスには、失敗を恐れず、積極的に挑戦して、自分を高め、成長していきたいと思えます。これからお世話になる先生方、先輩方、私たちを温かく見守りご指導くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

今日から、私たち十三期生は、四ツ葉学園の生徒としての自覚と誇りを持って、共に学び、共に励ましあいながら、切磋琢磨し、六年後、さらにその先の未来へ向かって、一步一步力強く進んで行くことをここに誓います。

令和3年4月7日 新入生代表 齋藤 加奈

～新入生歓迎会～



入学式の翌日、4月8日(木)には、生徒会主催の「新入生歓迎会」がアリーナAで行われました。例年ならば、全ての在校生と対面することになるのですが、今回は感染症対策として2年生と生徒会本部役員のみが参加し行われました。菊池悠真生徒会長の歓迎の言葉の後、新入生代表の挨拶、そして2年生から新入生へYTB(Yotsuba Text Book)などの贈呈が行われました。YTBは生徒会本部が作成した手作りの四ツ葉学園のガイドブックです。四ツ葉学園での学校生活全般(登下校、授業やテスト、委員会、SUP、各行事、各部の紹介、校舎探検スタンプラリーなど)が丁寧に解説されています。新入生に一日も早く学校生活に慣れてほしいという気持ちと、共に四ツ葉学園を創る仲間として自覚をもってほしいという願いが込められた新入生歓迎会でした。